



No.004 福岡の宿泊税は県それとも市？ 税を取られる立場で考えるべし。二重課税は絶対ダメ。



宿泊税は観光客が負担する消費課税の一種です。以前は料理飲食等消費税として取られてましたが、二重課税を避けるため消費税の導入のときに廃止されました。

宿泊税が導入されれば観光客は税のかからないクルーズ船や域外のホテルを使うようになるでしょう。福岡市が課税すれば他の周辺自治体のホテルは客が増えるでしょう。

世界で宿泊税を取っているところは、パリ、ローマ、ハワイ、東京、京都のような世界的観光地です。宿泊税を払ってでも泊まりたいようなところしか、取りたくても取れません。

福岡県、福岡市のどちらの報告書も先に財源ありきで、徴収しやすいとか、こう使いたいとか、税を取る立場でしか書いてありません。財源の分捕り合戦ではなく、本当に観光振興目的で税を負担する観光客のことを考えるなら、九州観光推進機構のようなところで戦略的に観光振興事業を考え、その財源としてどこなら取れるか、という順番で議論するべきです。

絶対ダメなのは両者意地を張って政治的妥協で、福岡市内で二重に取ること。最悪の二重行政です。天下に恥を晒します。